



まえむきに
ひたむきに
純情産地
いわて

「4月29日は銀河のしずくの日」 「5月29日は金色の風の日」

いわて純情米記念日制定 オープンキャンペーン

- 期間：2023年4月1日(土)～5月31日(水)
- 内容：制定記念プレゼントキャンペーン
クイズ&アンケートに答えて応募すると総勢1,010名(いわてん)に賞品が当たる
- 賞品：● 選べるデジタルギフト1,000円分 958名 ● いわて純情米キューブ米3種 52名

いわての銀!
いわての金!

銀河のしずく
金色の風

4/29 銀河のしずくの日
5/29 金色の風の日

いわて純情米 消費拡大月間
【銀河のしずくの日】4/29～5/29 【金色の風の日】

いわて純情米記念日制定オープンキャンペーン
期間中、特設サイトからクイズに答えて正解すると抽選で総勢1,010名様に素敵なプレゼントが当たる!

JA全農いわて | いわてのお米ブランド化推進協議会 | いわて純情米記念日制定オープンキャンペーン事務局
TEL.0120-623-706 (平日 10:00～17:00)

いわて純情米記念日 制定オープンキャンペーン

【期間】2023年4月1日(土)～5月31日(水)

期間中、特設サイトからクイズに答えて正解すると抽選で総勢1,010名様に素敵なプレゼントが当たる!

期間中のご応募
特設サイトはこちら

合計 958 名様

第1期 429 名様
(2023年4月1日 10:00～4月30日 23:59まで)

第2期 529 名様
(2023年5月1日 00:00～5月31日 23:59まで)

抽選で外れた方にはWチャンス!

いわて純情米
キューブ米 3種(3合×2個) 52 名様

応募方法
特設サイトにてクイズの経過とアンケート、および必要事項を入力いただき応募ください。

注意事項

個人情報の取り扱いについて

お問い合わせ先
いわて純情米記念日制定オープンキャンペーン事務局
TEL.0120-623-706 (平日 10:00～17:00)



加瀬代表理事(中央)から授与された記念日登録証を掲げる細川会長(左)と佐藤会長(右)

岩手県や全農岩手県本部で構成する「いわてのお米ブランド化生産販売戦略推進協議会」は、銀河のしずくと金色の風の記念日を(一社)日本記念日協会に申請し、令和5年1月12日に正式登録されました。

消費者から親しまれるように、4月29日を銀河のしずく(4)ず(2)く(9)、5月29日をこん(5)じ(2)き(9)の風と語呂合わせで制定をしました。



また、記念日制定と同日にお笑いタレントの天津木村さんを「いわて純情米応援団長」として任命しました。天津木村さんが出演する「銀河のしずくの日篇」「金色の風の日篇」「いわて純情米消費拡大月間篇」の3つのテレビCMは、県内民放放送局で放映します。

2つの記念日を結ぶ期間が1ヵ月であることから、4月29日～5月29日を「いわて純情米消費拡大月間」と銘打ち、その前後と合わせて様々なキャンペーンやイベントその他の取り組みで「米消費拡大」に取り組んでいきます。

TVCM

- (1)タイトル：銀河のしずくの日篇(15秒)
金色の風の日篇(15秒)
いわて純情米消費拡大月間篇(15秒)
- (2)放映期間：令和5年4月1日(土)～令和5年5月31日(水)
- (3)放映局：テレビ岩手・岩手朝日テレビ・IBC岩手放送・めんこいテレビ
- (4)CM内容：天津木村さん出演いただき、「銀河のしずくの日」と「金色の風の日」をPRする内容となっています。

本動画はJA全農いわてYouTube公式アカウント内でも視聴可能です。

YouTube動画はこちら ▶▶▶▶▶



「ザルビオ」活用した可変施肥の実演会実施

令和5年3月30日(木)



JAいわて平泉と本会は、一関遊水地内にて生産者遠藤清行さん立ち合いのもと水稻乾田直播栽培圃場で栽培管理支援システム「ザルビオフィールドマネージャー」を活用した可変施肥の実演会を実施しました。主催したJAいわて平泉、本会のほか、農機メーカーなど30人が参加しました。



「GPSナビキャスト」を搭載したトラクターで可変施肥を行なっている様子

JA全農と化学メーカーBASFが共同でサービス提供するこのシステムでは、作物や品種、栽培方法、気象、人工衛星画像などの情報を人工知能(AI)で解析し、生育状況や最適な栽培管理情報を利用者のスマートフォンやパソコンで確認できます。圃場内の生育のばらつきに合わせて肥料の量を加減する「可変施肥」も可能です。

この日は、過去15年分の衛星データからAIが地力を推定した「地力マップ」をもとに肥料の散布マップを作成し、「GPSナビキャスト」を搭載したトラクターで可変施肥を行ないました。参加者たちは、肥料や機械の調整を検討しながらトラクターが肥料を散布する様子を見守りました。

本会営農支援部営農技術課の藤原靖史職員は「昨年からの施肥量の設計や散布方法を見直し、概ね想定通りに肥料が散布できた。今後は圃場内生育ムラが改善され、収量増に繋がるか確認していきたい」と話しました。

JAいわて平泉産のいちご使用



みのるダイニングでいちごメニュー提供中

本会直営飲食店舗の純情産地いわての店のみのるダイニングでは、5月末までJAいわて平泉産のいちごを使用したメニューを提供中です。

年間を通じて人気の高いいちごをパフェと西和賀町のやまに農産株式会社の「金のわらび餅」を使用したフルーツどら焼きで提供しています。

県内の農家が愛情こめてつくったいちごを味わいにぜひこの機会にみのるダイニングへお越しください。



- いちごパフェ ミニサイズ 869円(税込)
- いちごパフェ レギュラーサイズ 1,199円(税込)
- ふるどら(わらび餅といちごのどら焼き) 649円(税込)

純情産地いわての店のみのるダイニング
インスタグラム随時更新中!
@minoru_junjo



県営陸上競技場の新愛称披露

令和5年4月1日(土)



「純情産地いわてトラフィール」に決定

岩手県が募集していた、県所有施設のネーミングライツ(命名権)事業で、本会が県営運動公園陸上競技場のネーミングライツを取得し、新愛称は「純情産地いわてトラフィール」に決まりました。4月1日(土)には同競技場で看板の除幕式が行われ、県や本会、岩手県スポーツ振興事業団など関係者約20人が見守る中、新看板が披露されました。

本会のネーミングライツ取得は今回が初めてで、新愛称は、本会が農作物をPRする際に長年使用してきた「純情産地いわて」と、陸上競技の英語「track and field」からイメージした造語「トラフィール」を組み合わせたもので、「県民に親しみを持ってもらいたい」という思いが込められています。本会運営委員会の小野寺敬作会長は「純情産地いわての思いをトラフィールに乗せて、県民に広く岩手の食と農業をしっかりPRしていきたい」と語りました。

本会では、引き続き、地域社会の一員として、強く「根を張る」活動をつづけてまいります。



新愛称は「純情産地いわてトラフィール」に決まりました



本会運営委員会小野寺会長があいさつしました

小学生が全国目指し熱戦!

令和5年4月16日(日)



入賞者に岩手県産農畜産物を贈呈

岩手県卓球協会主催の「全農杯2023全日本選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)岩手県予選会」が、花巻市で開催されました。県内各地から105名の小学生が参加し、ホープス(小学6年生以下)男子の部、女子の部、カブ(同4年生以下)男子の部、女子の部、バンビ(同2年生以下)男子の部、女子の部の各階級で個人戦が行われました。

JA全農は、卓球競技をサポートし、子どもたちの健やかな心身の成長と未来の夢を応援するため、公益社団法人日本卓球協会主催の「全日本卓球選手権大会(ホープス・カブ・バンビの部)」に、平成25年から特別協賛をしています。

岩手県本部では副賞として、優勝選手に「いわて牛肩ロース」、2位の選手に「黒豚真二郎ロース」、3位の選手に岩手県産米「銀河のしずく5kg」を贈呈したほか、入賞選手以外にも参加賞として「いわての牛乳」と「ニッポンエール岩手県産山葡萄グミ」を提供しました。本会管理部の畠山正部長は開会式で「岩手の農畜産物を食べて、世界で活躍選手になるよう頑張ってもらいたい」と挨拶しました。

各階級の3位までの入賞者は、7月28日～30日に兵庫県神戸市で開かれる全国大会へ出場します。



白熱した試合が繰り広げられました



入賞者のみなさんおめでとうございます!

2. 「DZ 作戦」による電気柵下の雑草防除について

柵線に雑草が触れてしまうと漏電するため、害獣対策として十分な効果が得られません。安心して効果を発揮させるためには、電気柵下の雑草防除がポイントとなります。本会では、より効果的な電気柵下の雑草防除方法として「DZ 作戦」の提案を行っています。

「DZ 作戦」とは、茎葉処理除草剤の「ザクサ液剤」と土壌処理除草剤の「ダイロンゾル」を混合して散布することで、「ザクサ液剤」が今生えている雑草を枯殺し、「ダイロンゾル」がこれから発生する雑草を抑草することにより雑草の発生を長期間抑える防除方法です。

一般的には、除草剤の散布後1か月程度経過すると、再度除草剤の散布が必要となりますが、「DZ 作戦」の場合は、散布後2か月～3か月は雑草の発生を抑制できるため、雑草防除の省力・低コスト化にもつながると考えています。



2 剤を組み合わせた雑草管理

DZ 作戦 **ダイロン** + **ザクサ**

とは? **長く抑える!** **素早く枯らす!**



薬液の作り方 (例: 10L)

- ① 容器に水10Lを注ぐ
- ② ダイロンゾル25mlを入れる
- ③ 薬液をよく混ぜる
- ④ ザクサ液剤100mlを入れる
- ⑤ 薬液をよく混ぜる

*調整した薬液は沈殿しやすいので、時々混ぜ合わせてください。作り置きせず早めに使用してください。

ダイロンゾル 25ml (400倍) ザクサ液剤 100ml (100倍)

① 雑草だけでなく土壌にも薬液がしっかりかかるよう散布する

② 草丈15cmまでが散布目安

③ キリシノズルでの散布がおすすめ!

(薬液が付着しても、電線に影響が出た試験事例はありません)

3. 講習会の開催について

今後はJAとメーカーと連携し、初めて電気柵を設置する方や、興味がある方を対象に電気柵の紹介や設置方法、「DZ 作戦」の上手な使い方などの講習会なども開催していきたいと考えております。電気柵に興味のある方、設置をご検討の方はぜひご参加いただければと思います。



4. おわりに

本会では引き続き野生鳥獣被害に向けた対策として、今回ご紹介した電気柵の普及拡大に向けた取り組みを行い、農家組合員の皆様が農作物・農地被害の最小化を実感できる取り組みへ繋げていきます。また、肥料、農薬、生産資材など様々な角度から生産基盤の維持拡大に向けたご提案をすすめてまいります。

今後も農家組合員の皆様のために、JA とともに歩んでまいりますので、引続きご愛顧賜りますようお願いいたします。



INTRODUCTION

生産資材部

「農作物への害獣被害対策の取り組みについて」

はじめに

近年、野生鳥獣による農作物被害は全国各地で発生しており、農作物だけではなく、圃場の掘り返しなど、農地・農業施設へも被害が及んでいます。また、野生鳥獣の適応能力の高まりや、道路整備等に起因した野生鳥獣の生息域の変動、あるいは過疎化や高齢化等に伴う人間活動の低下、荒廃土地の増加、狩猟者の高齢化に起因する捕獲数の低下など、種々の要因により、被害の増加を止めるにいたっていない状況です。岩手県内でも県南地区を中心に野生鳥獣による被害件数は年々増加傾向にあります。本会では、電気柵の設置による害獣被害低減を推奨し、合わせて、対策効果を最大限に引き出すための電気柵周りの除草管理を含めた複合的な取り組みにより、野生害獣による農作物・農地被害の低減を目指しています。

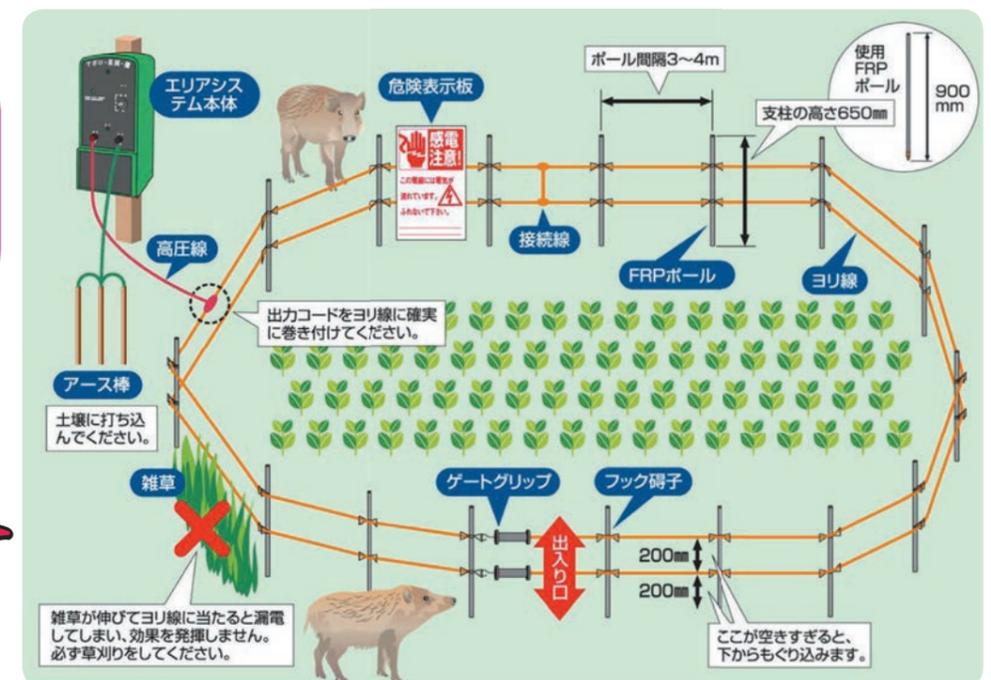
1. 電気柵メーカー（株式会社アポロ）との連携による害獣被害対策

電気柵は動物の学習能力を利用した防護資材です。電気の流れている柵線に触れた動物に電気ショックを与え、この線は『危ない!』と認識させて、侵入を防護する仕組みで、一度電気柵に触れた動物は、柵線を危険なものだと学習し、その後近づかなくなります。また、設置についても簡易的な設計となっており、どなたでも設置することが可能な資材となっています。

本会では、株式会社アポロと連携し、害獣被害対策の効果実証試験を行っており、イノシシ対策及びシカ対策として電気柵を設置し、害獣対策としての高い効果を確認しています。

また、チラシ配布や農機展示会などへの出店を実施し、電気柵の普及拡大に向けた活動を行っています。

電気柵が大切な農作物を守ります!



みどり戦略

プロジェクト

1 国や県の取り組み

令和3年5月に国が「みどりの食料システム戦略」(以下、みどり戦略)を策定し、同戦略の実現を目指す法制度として、「環境と調和のとれた食料システムの確立のための環境負荷低減事業活動の促進等に関する法律」(以下、みどりの食料システム法)が令和4年に制定・施行されました。

国では、みどりの食料システム法に基づき、「環境負荷低減事業活動の促進及びその基盤の確立に関する基本的な方針」を定め、県は、市町村と共同し、みどりの食料システム法及びこの方針に基づき基本計画を定めることとされました。

県は「岩手県環境負荷低減事業活動

J Aいわてグループの「みどりの食料システム戦略」への取り組みについて



営農支援部 営農支援課 課長

遊田 善幸

2 本会の取り組み

の促進に関する基本的な計画」を策定し各市町村の農林水産業や地球温暖化に関連する計画との整合性を考慮しながら、計画を推進することとしました。

● 本会では「みどりの食料システム戦略」の「目指す姿」へ向かうためには、取り組みメニューの具体化と共有、ならびに生産者や消費者へ本県の取り組みを適宜発信する必要があると考え、県下7JAの営農担当課長・JA岩手県中央会を参集、岩手県農業普及技術課にはオブザーバーとして参画していただき、「純情産地いわて」みどり戦略」プロジェクト

「純情産地いわて」みどり戦略」プロジェクトの取り組み状況は、毎年の進捗確認、必要に応じてメニューの追加・改訂を行い、生産者・取引先・消費者の皆様へ本県の取り組みを情報発信し共有させていただきます。

プロジェクト会議を開催しました。プロジェクト会議では、JA・県本部の各部門から「みどり戦略」に関する「現在の取り組み」と「今後の取り組み」を聞き取りし、持続可能な営農活動による「みどり戦略」への対応を意識した取り組みメニューを整理しました。令和5年4月の運営委員会において、整理したメニューをJAいわてグループで取り組む「純情産地いわて」みどり戦略」プロジェクトとし、審議いただきました。

純情産地いわて「みどり戦略ビジョン」主な実施具体策

メニュー項目	具体策
耕畜連携による資源循環	<ul style="list-style-type: none"> 堆肥入り混合BB肥料共同研究・開発・試験 粉塵や汚泥等の地域資源の活用 牛・豚・鶏等の堆肥散布(ペレット化堆肥等) WCS(ホルクroppサイレージ)等の自給飼料生産と地域内供給
水稲栽培における「秋耕」の実施、またはそれに準じた取り組み実施	<ul style="list-style-type: none"> 栽培記録簿への「秋耕実施」項目の追加 「秋耕」が実施できない場合の対応策としての、「中干し」期間延長やバイオ炭(土壤炭素貯留)の施用 「秋耕」実施圃場と未実施圃場の生育や収量、作業コストの比較
特別栽培や省農薬・省化学肥料による生産	<ul style="list-style-type: none"> マーケットインによる特別栽培農産物の生産 化学農薬・化学肥料の使用量を慣行基準より抑えた農産物生産
有機農業に向けた取り組み支援	<ul style="list-style-type: none"> 有機農業の拡充に向けた情報収集(国際的な有機農業・有機JAS等) 結びつき販売に向けた手法の検討(小ロットの取引先選定・eコマースの活用等)
集約的園芸生産施設の設置	<ul style="list-style-type: none"> 木質バイオマス暖房機の普及 施設園芸向け太陽光発電・蓄電システム導入による脱炭素化・環境負荷軽減の推進 隔離栽培の実証試験及び栽培管理技術の確立
「xarvio(ザルビオ)」の活用	<ul style="list-style-type: none"> 水稲・大豆生産者、JA営農部門での「ザルビオ」の導入 地力マップや前年の生育マップを基にした可変施肥の実施 病害アラートによる農薬の適正散布 大豆雑草管理プログラムによる適期防除
環境モニタリング機器等の導入促進	<ul style="list-style-type: none"> 水田への水位センサーの設置 水田への自動給水機の設置 施設園芸への環境モニタリング機器の設置
省力化器具・手法の活用促進	<ul style="list-style-type: none"> ラウンドアップULV5ノズルの普及 ダイロン剤・サクサ刈体系の推進 ドローンによる防除・追肥の推進 高密度播種苗(密苗)、直播栽培の実践 牛舎監視カメラ・牛温患の活用
Z-GISの利用促進	<ul style="list-style-type: none"> Z-GISによる圃場・作業内容の管理 作業実績情報の共有
V-NeKHsの活用促進	<ul style="list-style-type: none"> 仮想基地局の活用 GPS機能搭載農機具の活用
効率的な輸送体系の確立	<ul style="list-style-type: none"> 統一規格パレットでの輸送推進 出荷規格・出荷容量の検討 県域物流の実践
取り組みの発信	<ul style="list-style-type: none"> 広報誌による紹介 報道機関へのリリース メディア活用によるPR

※一部抜粋

「純情産地いわて」から、選りすぐりの農畜産物を販売しています。

オススメ商品盛りだくさん! 詳しくはQRコードから

https://www.ja-town.com/shop/c/cB4/

https://www.ja-town.com/shop/c/c2101/



「いわて純情セレクト」はこちら



「いわて純情館」はこちら

父の日ギフトキャンペーン

JAタウン「いわて純情セレクト」と「いわて純情館」では5月9日から父の日ギフト対象商品の掲載を開始します。JAタウン内ではプレゼントキャンペーンも実施しますので、ぜひこの機会にご利用ください。

いわて純情セレクト

<p>いわて純情米 キューブ米3種 (3合×各3個) 令和4年産</p> <p>商品コード 2103-01-04-1 販売価格 ¥5,700(税込)</p>	<p>いわて純情米 キューブ米3種 (3合×各2個) 令和4年産</p> <p>商品コード 2103-01-05-1 販売価格 ¥4,450(税込)</p>	<p>味工芸ハム3種詰合せ 熟成糸巻きロースハム・ 乾塩熟成ベーコン・本格焼豚</p> <p>商品コード 2103-02-07-05 販売価格 ¥8,400(税込)</p>	<p>岩手県産牛 黒毛和牛切落し (1kg)</p> <p>商品コード 2103-02-09-01 販売価格 ¥5,500(税込)</p>
<p>岩手県産短角和牛 切落し (1kg)</p> <p>商品コード 2103-02-09-40-1 販売価格 ¥5,700(税込)</p>	<p>いわて「純情ハンバーグ」セット 1200g</p> <p>商品コード 2103-02-28-05 販売価格 ¥3,500(税込)</p>	<p>五月長根(白)・月のセレーデ(赤) 2本セット</p> <p>商品コード 2103-06-11-1 販売価格 ¥4,900(税込)</p>	<p>いわてルージュ・ブラン(赤・白)2本セット</p> <p>商品コード 2103-06-12-1 販売価格 ¥3,800(税込)</p>

【注意事項】 ●ワインは20歳になってから。 ●妊娠中や授乳期の飲酒は胎児・乳児の発育に悪影響を与えるおそれがあります。

いわて純情館

<p>いわて牛ローストビーフ (300g)</p> <p>商品コード 2101-21-1 販売価格 ¥7,200(税込)</p>	<p>金色の風 (5kg) 令和4年産</p> <p>商品コード 2101-0704-1 販売価格 ¥4,000(税込)</p>	<p>銀河のしずく (5kg) 令和4年産</p> <p>商品コード 2101-14-1 販売価格 ¥3,980(税込)</p>
--	--	--

JA全農いわての純情人

じゅん じょう びと

新入職員編

今年度、この9人が新たに仲間入りしました。

- ①出身地
- ②趣味・特技
- ③好きな言葉
- ④入会前、感じていた“全農”のイメージは?
- ⑤社会人としての意気込み



たかはし かんき 高橋 賢生

[畜産酪農部 生産指導課]

- ①神奈川県海老名市
- ②温泉・サウナ・登山
- ③「臨機応変」変化に柔軟に対応しようとするのはいつでも大事だと思うからです。
- ④農業に幅広く関わっている巨大な組織というイメージを持っていました。その中でも生産者側への支援に関する業務に興味を持っていました。
- ⑤今はできないこと分からない事だらけで不安もありますが、これから先輩たちから積極的に学んでいき、早く農家の方々に頼ってもらえる存在になれるように頑張っていきたいです。よろしくお願いします。



にしかわ まどか 西川 円香

[管理部 総合企画課]

- ①北海道北斗市
- ②アニメ鑑賞
- ③「This too shall pass (これもまた過ぎ去るだろう)」どんなことがあっても通過点に過ぎないので、希望を持ってがんばろうと思えるからです。
- ④生産者の支援や農畜産物の流通に関わり、幅広い事業で日本の農業を支えているというイメージを持っていました。
- ⑤わからないことばかりですが、早く仕事に貢献できるように沢山のことを吸収していきたいと思っています。よろしくお願いします。



はしもと かずき 橋本 千輝

[畜産酪農部 畜産販売課]

- ①八幡平市
- ②韓国ドラマ鑑賞、野球、サウナ
- ③「有言実行」有言実行出来ている人はカッコイイと思うからです。自分の言動に責任を持って行動していきたいです。
- ④日本の農業を支えている存在だと思っていました。また、卓球のスポンサーのイメージが強いです。
- ⑤全農職員であるという自覚を持ち、業務に取り組み、たくさん失敗しながら成長していきます。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。



おがた けいすけ 尾形 圭介

[園芸部 生産販売課]

- ①釜石市
- ②読書・ゲーム
- ③「誰にでも、一生にたった一本なら面白い物語をつくることはできるんだ」ラーメンズのコントに出てくる台詞。物語でも人生でも、面白いと思える一本となるよう生きていきたいと前向きになれる言葉です。
- ④農業について生産販売・広報を中心に活動しているイメージでした。実際は自分の想像以上に幅広い活動をしており、それぞれに精通した人がいることが分かりました。
- ⑤社会人として歩み始めたばかりで、まだまだ分からないことだらけです。だからこそ積極的に挑戦して経験を積み、たくさんのことを学んで仕事に活かしていきたいと思っています。



たかはし りょうた 高橋 凌大

[畜産酪農部 畜産統括課]

- ①盛岡市
- ②好きな音楽を何度も聴くこと。
- ③「今日強くないなら明日は強くない」刃牙のジャックハンマーの言葉です。その日の闘いに全てを懸けているところがとてもカッコいいと思っています。
- ④入会前に様々な見学がありましたが、それでも全容が分からないところや、経営理念にあるように生産者と消費者を結び懸け橋という言葉にとっても興味を持っていました。
- ⑤農業高校で学んだ知識を生かし、早く会の一員として立派に働けるよう日々努力していきたいと思っています。



た や も え か 田屋 萌夏

[管理部 総務人事課]

- ①盛岡市
- ②アニメ鑑賞、釣り
- ③「You Only Live Once」自分の人生は一度きりなのでその瞬間を楽しんだり頑張りたいからです。
- ④農家さんのサポートをしているイメージです。
- ⑤社会人としてのマナーや礼儀、仕事の進め方など不安なことが沢山あります。しかし、自分のためにも周りの先輩方に迷惑をかけないようにするためにも、何事にも積極的に取り組み分からないことを分からないままにしないようにしたいです。一生懸命頑張りますので、よろしくお願いいたします。



なかばやし りょうすけ 中林 亮介

[畜産酪農部 家畜市場課]

- ①盛岡市
- ②ボルダリング
- ③「己の欲せざる所、人に施すことなかれ」自分がされて嫌なことは人にしてはいけないという意味です。相手の方の気持ちを考えて行動することは大切なことだと思うからです。
- ④テレビで流れるのんさんの純情米のCMの印象が強く、CMやイベントなどで農畜産物をPRしている組織というイメージでした。また、他にも生産や販売までの中で、様々な形で農畜産業に関わっている組織というイメージを持っていました。
- ⑤入会したばかりで、分からないことが沢山あると思います。まず最初は先輩方、生産者の方々から沢山学ばせていただいて、少しでも早く皆様の役に立てようになりたいです。精一杯頑張りますので、よろしくお願いいたします。



むらかみ ゆうすけ 村上 侑亮

[畜産酪農部 生産指導課]

- ①盛岡市
- ②ドライブ、釣り、コーヒー
- ③「チャレンジ」緊張する時、諦めそうな時、迷った時、この言葉を自分に言い聞かせると前向きな気持ちになれました。
- ④農畜産物が生産現場から消費者の元に届くまでの過程を広く支えており、なくてはならない組織だという印象でした。
- ⑤農家さんに信頼される獣医師になれるよう、日々努力、勉強していきます。



なかむら ほなみ 仲村 帆奈美

[園芸部 園芸特産課]

- ①青森県八戸市
- ②ドライブ
- ③「一生懸命」苦手なことにも一生懸命頑張って取り組みたいからです。
- ④農業に幅広く関わることができ、農業や食を支えているイメージでした。
- ⑤分からないことがたくさんあるので、日々成長できるように取り組みたいです。一職員としての責任と自覚を持ち、頑張ります。



いわて純情むすめ

活動報告



2022いわて純情むすめが「純情産地いわて」の魅力を紹介

2022いわて純情むすめのみなさんにこれまでの活動を通して感じたことや、「純情産地いわて」の農畜産物の魅力を語ってもらいました。

「いわて純情野菜」を佐々木智美さん、「いわて純情米」を高橋怜那さん、「いわての牛乳」を岩淵春花さん、「いわてのりんご」を松川奈愛さん、「いわて牛」を服部咲希さんが紹介しています。

JA全農いわてのYouTubeアカウントで公開されておりますので、ぜひご覧ください。



JA全農いわて YouTubeアカウント

いわて純情野菜編



いわて純情米編



いわての牛乳編



いわてのりんご編



いわて牛編



2022いわて純情むすめ @iwatejunjou_musume

純情むすめの活動と純情産地いわての魅力をお届け!

